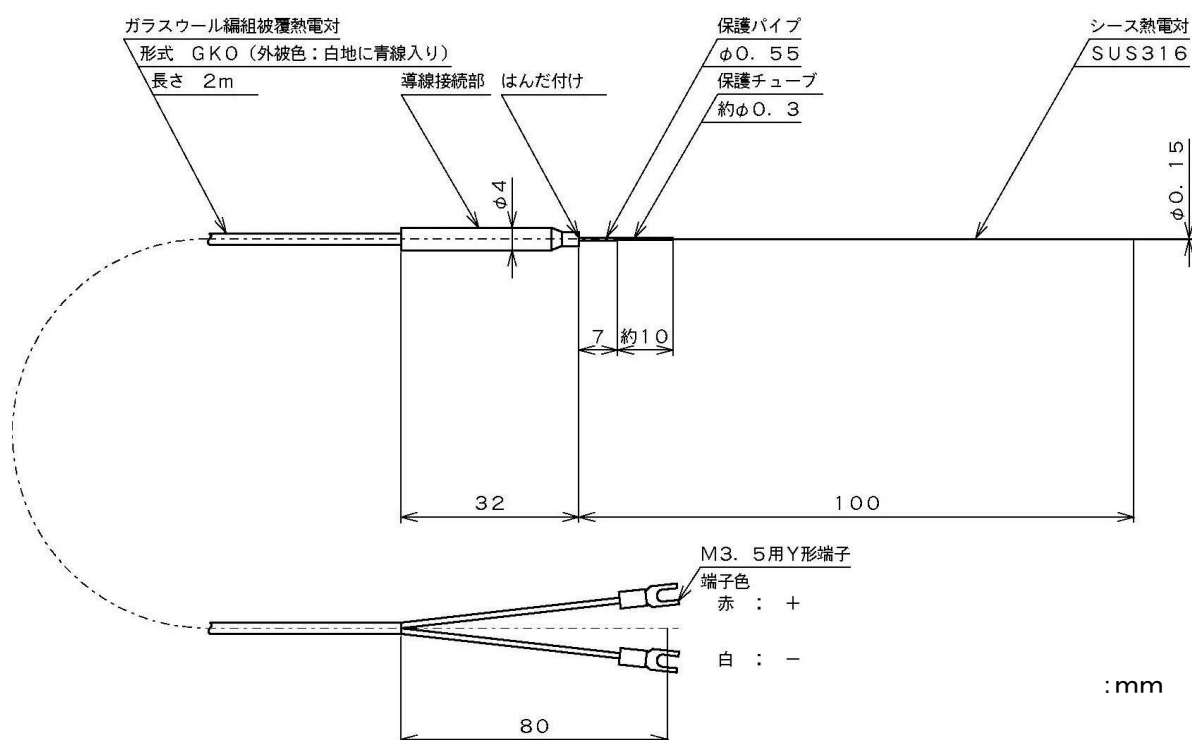


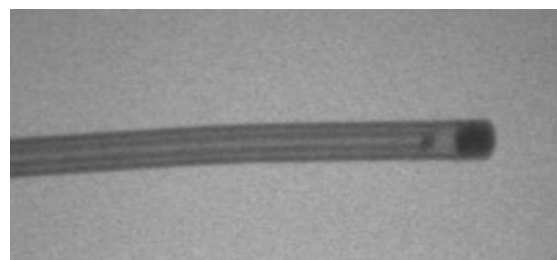
極細シース熱電対

高速応答と小熱容量で微細品の温度測定に最適



国内トップクラスの加工技術で、シース外径 $\phi 0.5$ 以下 $\phi 0.1$ までの製作が可能です。

高速な応答性と小さな熱容量を生かした高精度の表面温度測定が可能です。



$\phi 0.1$ 超極細シース熱電対測温接点部 X線写真

■特長

- シース外径は、 $\phi 0.5$ 、 $\phi 0.3$ 、 $\phi 0.15$ 、 $\phi 0.1$ の4種類を用意しています。
- 全てのシース外径で非接地タイプが標準仕様です。
- ミリ秒台の**高速応答性**を有します。

■用途

- 狭い場所の温度測定
- リチウムイオン電池などの表面温度測定による評価
- チップコンデンサなど微細品の表面温度測定 etc.

極細シース熱電対応答時間

シース外径 (mm)	90%応答時間 (ms)
$\phi 0.1$	3
$\phi 0.15$	7
$\phi 0.3$	24
$\phi 0.5$	84

※ 室温→沸騰水中における応答